2025年6月7日

社会福祉法人あおば福祉会
おひさま保育園
２０２４年度（第２７年度）事業報告

はじめに

２０２４年度は０歳児が定員割れのスタートとなりました。少子化等、社会的な状況に伴う影響はありますが、一方で地域の中で必要とされる保育園づくりを目指すことも課題になっています。そのことを踏まえ、豊中市の実施する地域子育て支援事業『マイ子育て広場』に参画し、地域における子育ての拠点となるよう努めてきました。この機会を通して入所につながるケースもあり、今後も充実させていきたいことです。全国保育団体合同研究集会（熊本）では、保護者会役員（卒園児も含めて）３名が、全体会の保育・子育てフォーラムで園での取り組みを報告しました。保護者と共に創ってきた保育内容や保護者会活動について、改めて確認する機会にもなり、私たちの励みになりました。

保育現場における不適切なかかわりや災害時等の対策についての学びを深めてきた一年にもなりました。策定した「安全計画」をもとに避難訓練を行い、計画の見直しを行うと共に、業務継続（BCP）計画の策定にも着手しています。また、園で起きた事案をもとに子どもの重大事故防止に向けた検討を充実させ、必要に応じてマニュアル整備や保護者との共有を図り、危機意識を高めていくことを大切にしてきました。

１　こどもの入園状況

定員：90名（3歳以上児54名・3歳未満児36名）

年齢	定員	※障がい児	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
０歳児	9名		6	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	105
１歳児	12名		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
２歳児	15名	内2名	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
３歳児	18名		18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
４歳児	18名		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
５歳児	18名		18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19	19	219
合計	90名	2名	89	92	92	92	92	92	92	92	92	93	93	93	1104

※豊中市の表記による

一時保育事業

利用年齢	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
０歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	5	5	16
１歳児	0	8	10	9	6	13	4	12	16	18	25	22	143
２歳児	18	16	22	22	13	16	8	9	12	5	8	9	158
３歳児以上	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
利用延べ人数	22	24	32	31	19	29	12	21	30	27	38	36	321

２　保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝１人当たり平均　11年

令和６年度４月１日現在　正規平均年齢　34.4歳　全職員　43.1歳

正規職員・・・・・・１５名　園長１名・副主任２名・保育士１０名・栄養士２名

	氏名	年月日	養成校 / 異動先・その他
退職者	保育士	令和６年８月31日	

パート職員・・・・・１５名

・常勤パート職員　・・・・７名　保育士５名・看護師１名・栄養士１名

・短時間パート職員・・・・８名　保育士３名・保育補助２名・子育て支援員１名・調理補助２名

安全管理・・・・・・・１名

嘱託医 ・・・・・・・・・４名

小児科	なんばこどもクリニック	難波　直樹　医師
歯　科	カワムラ歯科診療所	河村　忠成　医師
眼　科	岡崎眼科	岡崎　俊夫　医師
耳鼻科	野口耳鼻咽喉科	野口　春彦　医師

３　子どもの安全と健康・危機管理

・５月に起きた散歩先での事案について、改めて人数確認等の安全管理について職員間で共有を図りました。また、緊急時において組織的に、迅速に行動できるように、リスクマネジメント委員が中心となりながら緊急時の対応マニュアルを整備しました。
・誤飲、窒息を防ぐために「安全なお弁当」というおたよりの配布と合わせて、懇談会で話す機会を持ち、保護者と共に食事場面における危機管理についての意識を高める取り組みを行ってきました。
・「安全計画」に基づく避難訓練と合わせて、内容の見直しを図ってきました。「業務継続（BCP）計画」については、検討を重ね、１年をかけて完成させることができました。保育参観日を活用した非常災害時を想定した引き渡し訓練（保護者と合同）は、毎年の実地訓練として定着してきています。
・事務所（保健室を含む）床暖房・１歳児保育室フローリングの老朽化に伴い、夏季の保育協力日を利用し、改修工事を行いました。子どもたちや職員の健康や安全を守るための環境を整備することができました。
・とよなか防災アドバイザーの木村司氏をお招きし、『災害発生！その時あなたならどうする？』というテーマで学習会を開催しました。継続的な学びを通して、保護者と共に防災意識の向上に努めています。
・今年度も前豊中市保健所所長の松岡太郎氏と年４回の定期訪問の嘱託契約を結び、支援を要する児の発達理解や援助方法について、継続的な学びを積み重ねてきました。また、支援児の保護者を対象にした個別面談を通して助言いただくと共に、他機関との接続や連携を図ることができました。（対象：３家庭）
・健康教育の教材を充実させ、定期的に『身体の日』に取り組んできました。また、おひさまっこ保育園の看護師と業務分掌を行い、業務内容や連携のあり方について明確化させていくことができました。

４　保護者の願いに応え、こどもと共に育ちあう関係を大切に！

・新入園に関わる書類の様式や内容を見直し、保護者にとってわかりやすく、使い勝手の良いものになりました。また、提出の確認や管理ができる書類も整備しました。
・今年度から衛生管理と健康把握を両立させながら、紙オムツの自園処理をはじめました。保護者の負担軽減になり喜ばれています。
・『口腔内から子どもの健康を考える』（講師：嘱託医・河村忠成先生）のテーマで保育学校を開催しました。コロナ禍を生きてきた子どもたちの背景や課題を理解し、口腔内から呼吸や姿勢のあり方をみんなで考え合う機会になり、今後の子育ての見通しにつながりました。
・発達の気になる子や障がいを持つ子の保護者に対して、小児科医（松岡太郎氏）との面談を実施しました。また、宮本郷子先生（元小学校教諭・龍谷大学非常勤講師）参画のもと『教育カフェ』を行い、悩みを抱える保護同士の交流を図ってきました。
・第５６回全国保育団体合同研究集会（熊本）で、保護者会役員（卒園児も含めて）３名が、全体会の保育・子育てフォーラムで保護者会の活動について報告をしました。

５　こども達が地域の中で育つことを大切にした地域活動をめざして（おひさまっこ保育園と連携）

①地域の親子活動「マイ子育て広場」

・市の実施する「マイ子育て広場」に参画し、毎週の園庭開放、月に一度の親子活動や育児相談、年に一度の子育て講演会を行いました。地域担当として、園に在籍するスマイルサポーターがその役割を担っています。年間で延べ１７０人の参加者があり、地域の子育て支援の場として貢献することができました。

②高齢者福祉連携

・年間１０回配食サービスを実施し、延べ１０４食を５歳児の子どもたちと共に地域の高齢者に届けることができました。３月の実施日には、「おひなさまのつどい」として地域の高齢者を保育園に招き、地域高齢者のうた声サークル「ビビデバビデブー」の方々とも交流を図りました。
・熊野田公民分館の体育祭に「夕日丘１丁目チーム」として職員も参加し、地域の方とのつながりを持つことができたことに加えて、見事優勝を果たすことができました。

③子どもの居場所づくり

・子どもの居場所づくり『おひさまの家』は、７人（小学１年生～３年生）の利用がありました。夕方の保育における子ども達と交流を通して、異年齢交流やあそび伝承の場になりました。
・小学校が夏休みの期間に実施している卒園児（高学年）を対象とした「おひさまクラブ」（３回）は、延べ２９人の参加がありました。ボランティアの方にも関わっていただき、昼食づくりや裁縫活動（ティッシュケースづくり）に取り組みました。地域の卒園児の居場所として定着し、毎年の期待にもなっています。

④幼保こ小連携・他機関連携

・幼保こ小連絡会が開催され、交流や合同研修会が行われました。小学校と協働し、接続に向けた２年間（５歳児から小学１年生）のカリキュラム作成については今後の課題です。
・支援を要する家庭（モニタリング対象児）に対して、こども安心課や子ども家庭センターなど、地域の機関と連携を図りながら、継続的な子どもの見守りと保護者支援を行ってきました。
・障がい者雇用として１名を受け入れました。

６　職員の資質向上をめざして

・「美術」「わらべうた」「運動あそび」「リズム運動」の４つの専門委員会が中心となり、実地的な学びを追求してきました。心も身体も動かしながらの学びは、手応えや喜びを積み重ねていくことができました。
・研究者や講師を招いて研修会、及び学習会を行ってきました。そのことを通して、子ども理解と保育の手立てをつくり出すことができました。
・北支部主任研修として「職員をつないでいく主任としての役割」というテーマを持ち、研修ごとに目標を設定しながら実践とふり返りを行ってきました。
・北支部で「働きやすい職場づくりプロジェクトチーム（HST）」を結成し、働きやすい職場づくりに向けた議論と職員アンケートづくりに取り組んできました。職場の課題や今後の展望を主体的に考え合う機会になりました。
・第６３回全国保育問題研究集会（北海道）で、副主任が「父母と共につくる保育内容」の分科会で、第５６回全国保育団体合同研究集会（熊本）では、保育士が「絵本・ごっこあそび・劇あそび」の分科会で提案をしました。

７　中長期計画に関って

・2024 年度実施事業

＜ひと＞

・キャリアアップ研修の受講を計画的にすすめています。職員の異動に伴う配分対象者の変動に対して、管理を行い、引き続き計画的な受講を行っていきます。
・常勤パート（無資格）が子育て支援員の資格を取得しました。

＜もの＞

・施設の老朽化、及び補助金事業に伴う改修工事を行いました。内容については以下の通りです。

〇防犯カメラ増設工事（日研電気）※性被害防止対策補助金　　412,500 円

○１歳児保育室床張り替え、事務所床暖房改修工事（関西ハウス）　　3,150,000 円
・倉庫に書類棚を設置し、運営規程に基づいた書類の整理、及び管理を行いました。

＜こと＞
・北支部としてホームページ更新しました。スマホ対応や採用情報の見える化、個人情報保護強化等の内容充実を図ることができました。

８　その他添付資料

１．年次有給休暇取得状況

	正規職員		パート職員
	本年度分	累積	本年度分
①　平均保有日数	１６．８日	２９．４日	１３．４日
②　平均取得日数	１３．９日	１４．１日	１２．２日
取得率（2/1）	８２．７％	４８．０％	９１．０％

２．職員研修一覧

研修の名称 研修の内容	参加研修名
施設長研修 （人事・労務・経理・制度等）	・第１回社会福祉経営研究交流会（全国会議・大阪支部） ・経営実態調査報告会 ・第４４回民間保育園経営研究セミナー（豊橋） ・豊中こども財団　設置者・園長研修会 ・北摂ブロック保育部会　年末研修
保育士等キャリアアップ研修	・令和６年度大阪府保育士等キャリアアップ研修 【幼児保育】【障害児保育】【食育・アレルギー対応】 【保健衛生・安全対策】【マネジメント】
人権研修 （府・市）	・就学前施設における不適切保育を考える
保育士研修 （自治体・社協・保育士会・他）	・年齢別保育講座　０歳児/１歳児/２歳児/３歳児/４歳児/５歳児 ・第６３回全国保育問題研究集会（北海道） ・第５６回全国保育団体合同研究集会（熊本） ・第４０回夏季セミナー「子どもを育て未来を創る音楽」 ・第１１回副園長・主任交流会 ・ひるぜん劇づくり ・新任保育者研修 ・みんなで保育子育てを考える集会 ・保問研秋の研究集会 ・子どもの発達と食育 ・豊中市幼保こ小連絡協議会　夏期研修 ・豊中市幼保こ小連絡協議会　教職員合同研修
支援児研修 （障がい・支援の理解）	・「発達障がい・支援を要する子の理解」松岡太郎氏（年４回）
リスクマネジメント研修 危機管理・防災等	・暑さ対策セミナー ・就学前施設開園中に大規模災害が起こった時の対応について

	・母子保健セミナー　～乳幼児の口腔機能と食物アレルギー～ ・食物アレルギー　～適切な行動を行うために正しく知って、正しくおそれる～ ・救命救急研修
保健研修 性教育・感染症予防等	・性といのちのおはなし ・第１回保健交流会「感染症対策について」 ・豊中こども財団研修「小児医療」
法人研修 （歴史・制度・人権・保育内容）	・北支部法人研修　「子どもの発達と保育環境」 ・北支部法人研修　「生きる力としての言葉をどう育むか」石井光太氏 ・北支部法人研修　「歴史に学び、歴史をつくる」 ・北支部主任研修　「職員をつないでいく主任としての役割」（年６回）
自主研修 （分野別）	・園内自主研修「保育実践から子どもの内面と発達理解を」長瀬ｔ（年３回） ・園内自主研修「保育と環境」「身ぶり表現」青井ｔ（年２回） ・園内自主研修「保育園における体育指導力を身につける」塩田ｔ

３．地域活動報告

日程	参加人数	内　　容
毎週火曜日	５０人	園庭開放
５月	４人	感触あそび
６月	４人	わらべうた・リズムあそび
７月	６人	プールあそび
８月	０人	プールあそび　※雨のため中止
９月	１０人	離乳食のおはなし会
１０月	１８人	ミニ運動会
１１月	２２人	季節のクッキング
１２月	１６人	クリスマスお楽しみ会
１月	２４人	わらべうた・リズムあそび
２月	１４人	朝ごはん簡単クッキング
３月	２人	作って遊ぼう
年間延べ人数	１７０人	

４．実習生・ボランティア受け入れ報告

＜実習生＞

	実習養成校	学校種別	期間	実習日数	受け入れ人数
1	常磐会大短期学	短期大学	2024.6.3～15	１１日	１人
			2024.11.11～22	１１日	１人
2	千里金蘭大学	大学	2024.8.19～30	１１日	１人
			2025.2.3～17	１１日	１人
3	梅花女子大学	大学	2024.8.19～30	１１日	１人
4	株式会社ポピンズ	子育て支援員養成	2024.9.4～5	２日	１人
			2025.1.14～15	２日	１人
			2025.1.30～31	２日	１人
合　計				６１日	８人

＜ボランティア＞

紹介機関名	参加者		期間	受け入れ日数
	年代	延べ人数		
社会福祉協議会	小学生	５７人	2024.7.22～8.23	２０日
	高校生	７人		
延べ人数		６４人	延べ受け入れ日数	２０日